

様式第1号（第5条関係）

こども応援助成金交付申請書

年 月 日

一般財団法人あかしこども財団
理事長 様

グループ名
住 所
代表者氏名

こども応援助成金の交付について、次のとおり申請します。

コース	内容
チャレンジ（10万円まで）	初めての申請・2回目の申請・3回目の申請
サポート（5万円まで）	初めての申請・2回目以降の申請
地域学習支援トライ（40万円まで）	初めての申請・2回目以降の申請
地域学習支援サポート（20万円まで）	初めての申請・2回目以降の申請
未来のパパママコース（4万円まで）	初めての申請・2回目以降の申請

注 申請するコースの内容の該当するものに○印を記入してください。

1 活動（事業）名				
2 交付申請額				円
3 活動（事業）費	総額	財源内訳		
		こども 応援助成金	その他収入	自己負担
	円	円	円	円
4 活動（事業）の 実施期間	年 月 日 から 年 月 日まで			
5 添付書類	(1) 別紙1 活動（事業）計画書 (2) 別紙2 収支予算書 (3) 別紙3 グループの概要及びグループメンバーの名簿 (4) その他理事長が必要と認める書類			

こども応援助成金申請チェックシート

グループ名： _____

申請の前にご確認いただき、該当する項目に☑をつけてください。

【申請団体・申請事業について】

NO	チェック内容	団体☑	財団☑
1	明石市内で活動を行う団体である		
2	市内在住・在勤の構成員が5名以上である		
3	営利、政治、宗教的な活動を目的としない事業である		
4	(公益性) 参加対象は特定会員のみだけでなく、一般市民も参加できる事業である		
5	(実現性) 活動計画やスケジュールが適切である		
6	(効果性) 児童健全育成、子育てにおける課題の解決への効果がある事業である		
7	(継続性) 年度内に定期的開催されている事業である		
8	(発展性) より活動の水準を高め、幅広い活動にしていこうとしている事業である		
9	市や県などの委託事業として実施されていない事業である		
10	※チャレンジコースのみ チャレンジコースへの申請回数は、今回を含めて3回以内である		
11	※サポートコースからチャレンジコースに変更する場合 サポートコースよりも活動内容が発展・充実している		

【申請書に記載する事項について】

NO	チェック内容	団体☑	財団☑
1	活動(事業)計画書(別紙1)に活動の日程、場所、参加人員、活動内容など活動計画が記載されている		
2	収支予算書(別紙2)に助成金の対象とならない経費が計上されていない ※内訳(こども応援助成金)の部分		
3	収支予算書(別紙2)の収入と支出の合計が一致している		

【提出書類について】

NO	チェック内容	団体☑	財団☑
1	こども応援助成金交付申請書(様式第1号)		
2	活動(事業)計画書(別紙1)		
3	収支予算書(別紙2)		
4	グループの概要及びグループメンバー名簿(別紙3)		

別紙2

収支予算書

1 収入の部

(単位：円)

費目	金額	備考
こども応援助成金		
寄付金		
参加費		
自己負担金		
その他助成金		助成金等の名称:
合計		

注 こども応援助成金の金額には、交付申請額を記入してください。

注 費目は、金額の種類ごと（寄付金・自己負担金・参加費等）に分けてください。

注 他に助成金を受けている場合は、その他助成金に記入してください。

2 支出の部

(単位：円)

費目	金額	内訳 (こども応援助成金)	備考
消耗品費			
印刷費			
食糧費			
保険料			
使用料			
通信料			
手数料			
謝礼金			
旅費			
合計			

注 収入と支出の合計は一致させてください。

注 食糧費は地域学習コースのみに適用されます。(限度額1万円)

別紙3

グループの概要及びグループメンバーの名簿

グループ名		
ふりがな 代表者氏名		
連絡先	代表者	〒 Tel Fax E-Mail
	代表者以外	氏名 〒 Tel Fax E-Mail
ホームページ に公開可能な 連絡先	住 所 Tel E-Mail	
主な活動場所		
活動実績	※これまでの活動実績があれば記入してください。	

注 連絡先には、事務手続の関係上、複数記入してください。

注 ホームページに公開可能な連絡先は、公開不可の場合は記入不要

	氏名	住所
グループメン バーの名簿		
グループメン バーの人数 (人)		

注 グループメンバーすべての名前を記入してください（書ききれない場合は、任意の用紙に記入してください。）。